

みずほCustomer Desk Report 2024/08/07号 (As of 2024/08/06)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	145.03
TKY 9:00AM	145.85	1.0953	159.70	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	146.36	1.0963	160.21	1.2789	0.6516
SYD-NY Low	143.63	1.0904	157.37	1.2803	0.6541
NY 5:00 PM	144.35	1.0931	158.17	1.2674	0.6472
	1.2692	0.6519			
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	38,997.66	294.39	日本2年債	0.2800%	0.0175%
NASDAQ	16,366.86	166.77	日本10年債	0.8900%	0.1210%
S&P	5,240.03	53.70	米国2年債	3.9895%	0.0909%
日経平均	34,675.46	3,217.04	米国5年債	3.7424%	0.1191%
TOPIX	2,434.21	207.06	米国10年債	3.9005%	0.1224%
シカゴ日経先物	33,720.00	400.00	独10年債	2.1800%	▲0.0015%
ロンドンFT	8,026.69	18.46	英10年債	3.9155%	0.0515%
DAX	17,354.32	15.32	豪10年債	3.9820%	0.1320%
ハンセン指数	16,647.34	▲ 51.02	USDJPY 1M Vol	14.68%	▲0.82%
上海総合	2,867.28	6.59	USDJPY 3M Vol	12.12%	▲0.31%
NY金	2,431.60	▲ 12.80	USDJPY 6M Vol	10.67%	▲0.34%
WTI	73.20	0.26	USDJPY 1M 25RR	▲3.18%	Yen Call Over
CRB指数	270.15	1.36	EURJPY 3M Vol	11.53%	▲0.55%
ドルインデックス	102.97	0.28	EURJPY 6M Vol	10.34%	▲0.51%

【昨日の指標等】

Date	Time	豪	独	欧	米	Event	結果	予想
8月6日	13:30					RBAキャッシュレート	6-Aug	4.35%
	15:00					製造業受注(前月比)	6月	3.9%
	18:00					小売売上高(前月比/前年比)	6月	-0.3%/-0.3%
	21:30					貿易収支	6月	-\$73.1b
								-0.1%/0.1%
								-\$72.5b

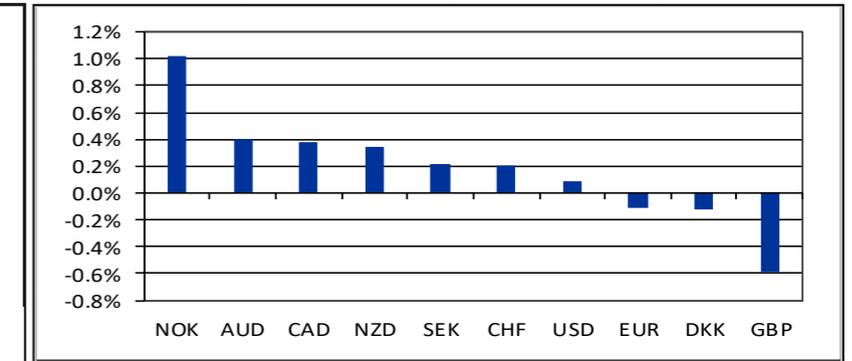
【本日の予定】

Date	Time	日	独	中	中	中	Event	予想	前回
8月7日	10:30						内田日銀副総裁 金融経済懇談会出席	-	-
	14:30						内田日銀副総裁 記者会見	-	-
	15:00						鉱工業生産(季調済/前月比)	6月	1.0%
							輸出(前年比)	7月	9.5%
							輸入(前年比)	7月	3.2%
							貿易収支	7月	\$98.35b
									\$99.05b

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	143.50-145.50	1.0850-1.1000	156.50-159.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は株式の反発もあり、買戻しが入る展開。仲値以降は売り圧力も強く、じり安基調となった。海外時間では目立った経済指標の発表が無い中、米3年債入札結果を受けた、米金利低下からドル円も終盤にかけて上値重く推移。本日のドル円は上値重く推移するものと予想。引き続き経済指標の公表が無い中、ドル円は株、金利の推移につられる動きとなると考える。足元リスクセンチメントは大きく改善はしておらず、株が再度下落した際のドル円のキャリーポジション巻き戻しには警戒したい。本日は10:30に内田日銀副総裁が金融経済懇談会に出席予定。14:30より記者会見を控えている。これまでの見解を踏襲した内容となるとみているが、内容次第では追加利上げ期待が高まる可能性もあり注意したい。

東京	東京時間のドル円は145.85レベルでオープン。前日の米経済指標の結果を受けた株式市場の反発もあり、序盤は買戻し優勢の中、オープン後ほどなくして146.36まで値を上げる。ただ仲値にかけて下落した流れから144.30まで値を下げるなど、神経質な展開が続き、3者会合のヘッドラインなどに反応して値幅が出ながらも方向感なく推移。結局オープンと同水準の145.85レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	欧州時間のドル円は145.85レベルでオープン。日本株の大反発もあってか、欧州株も堅調な寄り付きを見せるが、程なく株が下落し始めるとドル円も下落。一時144.37まで売られるが、その後買い戻され、145.15レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は144円台前半でスタート。前日に急落した日経平均株価が約3000円超の上げ幅を記録する展開を受け、146.36まで上昇。しかし、その後は米長期金利が上昇幅を縮小させる動きが重しとなり、一転反落し、145.15レベルでNYオープン。本日は注目の米経済指標の結果発表が少ない中、朝方は144.05まで値を下げる場面もあったが、その後は低下していた米金利が上昇する展開に買戻しが優勢となり、145.00付近まで戻す神経質な値動き。午後に発表された堅調な米3年債の入札結果を受け、米金利が低下する展開がドル円の上値を抑え、終盤にかけては144.30付近まで下落し、144.35レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.09台半ばでスタート。独金利の低下が重しとなり、じり安で推移し、1.0917レベルでNYオープン。午前中は米金利の低下に伴ったドル売り地合いの中、1.0935まで戻す。午後は1.0930付近で動意乏しい推移が続き、1.0931レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。